



## うおのめはどうしてできるの

### 足に合わないくつに、うおのめ

うおのめは足にできやすいのですが、これは、足に合ったくつをはかないとできやすいといわれています。

うおのめは、皮ふのいちばん上にある表皮にできます。表皮にもいくつかの層があり、いちばん表にある層を角質層とよんでいます。

この角質層が何かしげきを受けて大きくなったものが、うおのめやたこなのです。

足に合わないくつをはくと、足の同じところにいつもしげき加わって、大きくかたくなってできると考えられています。

### 歩くと痛いうおのめ

たこは、かたい角質のかたまりが外側にもり上がったものですが、うおのめは、皮ふの内側にくさび状にはいりこんでできています。

このため、うおのめの先が神経をつつくので、とくに、足のうらにできたうおのめは、歩くとたびに痛いのです。（監修 保志 宏）

